

1人1台端末の活用による実践事例

学校名	倉敷琴浦高等支援学校	実践者名	若狭 昌平
実践場面 (教科)	社会		
単元・題材名	社会との関わりや仕組み		
学習目標・ねらい	社会の慣習、生活に関係の深い法やきまりを理解することができる		
対象の児童生徒の 実態	全体的に明るい雰囲気である。授業への意欲が高い生徒が多く、振り返りシートへの記述内容・量ともに良好なクラスである。クラスの関係性は良く、相手を尊重しながら協働して学ぼうとする姿勢がある。		
活用の概要（使用アプリ名を含む） ※写真も掲載する			
<1時間目> ・Google Forms を活用しての授業 ・Zoom や Meet を使った同時双方向での授業ではなく Google Forms を使い、生徒個々のペースで1時間分の課題に取り組む ・授業関連動画を見て感想を書いたり、振り返りとして小テストの設問を用意したりする <2時間目> ・得られた回答をもとに分析する（スプレッドシートで内容を全員で共有する） ・自分の考えと他者の考えを比較する。 ・その意見や感想を Google ドキュメントに書き、提出する			
			
活用のポイント・改善策等			
<活用のポイント> ・回答して終わりではなく、Google Forms が自動で分析を行うので、回答の共有→フィードバックまでを一連の流れとして利用することができ有用である。 <改善策等> ・フォームの作成に少し時間がかかるので急な欠席や学級閉鎖に対応することが難しい。日頃からフォームで振り返りや小テストで活用することで、ひな型となり、内容を少し付け足すだけで完成させることができる。			